

## 新潟県総合生活協同組合と地域見守り連携協定を締結しました

9月2日(火)、佐渡市と新潟県総合生活協同組合は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、地域の見守り連携協定の締結式を行いました。

佐渡市においては、過疎化、高齢化や一人暮らし高齢者世帯、高齢者のみ世帯の増加および地域の関係が希薄になっている現状から、見守り活動の重要性が増しています。

市役所で行われた締結式では、新潟県総合生活協同組合の田才理事長と甲斐市長が署名を行いました。

新潟県総合生活協同組合は、市内約2000か所を配達しており、その配達業務中に見守りを行い、市民の方の異変等に気づいたり発見したりした際に、対象・異変に応じて関係機関へ直接連絡をすることで、より迅速に支援へ繋げる体制を整備することとなります。



## 世界遺産候補佐渡金銀山の現地ボランティア活動が行われました

9月13日(土)、世界遺産候補佐渡金銀山の構成資産である相川金銀山周辺の景観保全のため、草刈り、竹林伐採、ごみ拾い等のボランティア活動が行われました。

世界遺産登録を応援している企業・団体や個人など島内外からあわせて約140人が参加しました。参加者は、上相川地区や相川大工町など計4か所に分かれて、草や竹の伐採などを行いました。



## こいっチャまつり・佐渡國うまいもん合戦が開催されました

9月21日(日)、相川地区の江戸沢駐車場、天領通り商店街、羽田商店街を会場に、こいっチャまつり・佐渡國うまいもん合戦が開催され、多くの家族連れなどで賑わいました。

うまいもん合戦では、10の団体が佐渡産の食材を使ったご当地グルメを販売し、審査員と来場者の投票で順位を競いました。また、今年はヒーローショーやふわふわドームなどもあり、多くの子どもたちが楽しんでいました。



## 久知八幡宮例祭

9月15日(日)、両津地区下久知の久知八幡宮で例祭が行われました。

県の無形民俗文化財に指定されている古式ゆかしい花笠踊を早乙女姿の子どもたちが奉納しました。

また、少年たちが2人1組で掛け声とともになぎなたや刀をぶつけ合う「刀刀」と呼ばれる伝統芸能も披露されました。



刀刀



花笠踊